

【暗号通貨ブームの裏でドルや円など法定通貨がどんどん弱くなっていく、
という話】

⇒編集後記で

どうもゆうです！

読者さん、おはようございます！

さて、それで私は日々色々考えるのだけど

最近ちょっと「異常」だと思ふことがあつて

これは多くの仮想通貨関係者たちも言ってるんだけど

「あまりにも異常なペースで仮想通貨での億万長者が量産されてる」

ってことです。

それは一見すごいな～ということだけど

あまりにも異常なペースで億万長者が量産されており

これ逆を言うと日本円とかドルとかの法定通貨全体の価値が

下落している(もしくはこれから下落していく)

兆候ではないか??

と強く感じ取るんですね。

というのが本当におかしくてここまで億万長者が

量産されたケースって今までなくて、

その億万長者たちも自分で言ってるけど「これは異常事態だ」と。

おそろくだけど仮説だけど

しばらくした後に法定通貨の価値減価＝見た目の物価上昇

が控えてる予兆ではないか、とも思うんです。

=====編集後記=====

さてさて、最近仮想通貨の検証なんかをやっていて思うことがありまして、
どうもこれは異常事態だと。

すなわちこれからも

仮想通貨での億万長者なんてのが普通にぼんぼん

2018年なんかは

異常なほど、数え切れないほど出てくるだろうということですね。

特にFXの経験がある人なんかは一ヶ月で今まで数百万円だったのが

リスクの取り方は資金管理工夫すればなんとかなっちゃうけど
(現物で買ってる限り追証はないわけで。)

一日で数百万円とか稼げるからどんどん参入しだして

億り人というか10億円前後稼ぐ人はどんどん出てくると思う。

それで私が気づいたことがあってこの「暗号(仮想通貨)」で

稼ぐ人がどんどん出てきて暗号通貨がどんどん法定通貨に比べ

強くなっていくという状況。

これって逆を言えば「法定通貨が弱くなっている」ということだと

思ったんですね。

例えばスーパーインフレになったとしたら

お菓子が今まで200円出して買えていたのが

2000円出さないと買えなくなるわけですよ。

それが法定通貨の価値が下がるということ。

ちなみに思い出してほしいけど上に

「お菓子が今まで200円出して買えていたのが」

という前提でさえも「あれ？」と思わなくていけないくて

今まではお菓子って100円前後じゃなかったですか？

けど物にもよるけど200円前後しますよね、今だと。

実はデフレデフレ言われていて気づかないだけで

物価上昇は明らかに日本で進んでると私はこの前日本にいて

気づきました。

逆に、日本国内にいと徐々に上がるから、気づかないのだろう、と思う。

ちなみに色々な意見はあるだろうけど私は与沢さんなんかは

すごいあの這い上がる精神性を尊敬してる部分はあるのだけど

与沢さんなんかもこの前帰国されたときに

「日本の物価が高くなってる」みたいなことを

おっしゃられていたけど

やはり私も海外にいて

日本に帰ると「あれ？こんな高かったっけ？」と

気づくんですよ。

昔私が派遣時代でひーこら働いてた時はですね、

牛丼は250円で食えました。

今は380円くらいですかね？明らかに上がってるんですよ。

ここで私は多くの人に提言したいけど考えてほしいけど

「デフレの状況で物価が下落している」という状況は本当だろうか？

ということです。

私が好きなお菓子里マアムというお菓子があります。

私のようなおっさんでもあのお菓子はおいしくて好きです。

けど驚いたのがあの美味しいカントリーマアムが一回り小さくなっていた。

もしよかったらコンビニかなんかで買って見てほしい。

多くのお菓子が小さくなってるから。

そういえば電車の値段も高くなっていましたよね。

あとタクシーもある程度距離乗ったら以前より

実質は高いですよ。

初乗りだけは安いけどメーター上がりだすとすごいスピードで上がる。

ぼったくりかと思うくらいのスピードで都内のタクシーはメーターあがりますよ。

マレーシアの10倍以上なんでびびりました、マジで。

そりゃみんな歩きますよ。

私はタクシーのおじちゃんに聞いたのです。

「久しぶりに日本に戻ってきましたけど景気はどうですか？

海外から見ると日本の景気が良いと聞いたのですけどよくなりましたか？」

と。

そしたら「いや～～全然そんなことないよ！お客さんいないもん！

全然みんな乗ってくれないよ～

景気よくなってるなんて絶対嘘だよ～」

とほんと言っていましたよね・・・

ここで重要なのが不況、不景気はどうも間違いなくあって

これは日本の地方にいくとそれがもろ分かりです。

ただ奇妙な謎の勢力がいて「日本は景気がいいです！」とかすごい

主張してくる人たちがいるのだけど

(けどその人らの正体は公務員か第3セクターの人らでした・・・)

いや嘘だろ、みたいなの。

そりゃーあんたら公務員は税金を増税して
給与上がって景気いいかもしれないけど

俺ら民間はやたら税金難癖つけられて取られてしかも
社会保障もどんどん値上がりするくせに
削減されて、みんなヒーヒー言ってるよ、
自殺してる若いやつも多いよ、みたいなの。

そりゃインフラだけは日本は綺麗ですけども
中に住んでる人らの心も財布も家庭もボロボロになってるやつ
ばかりじゃないか、というのが私が日本にいたときに感じたことです。

ずーっと私はそれをメルマガで変な言論に圧力かけてくる
おっさんどもに負けずに書いてきた。

それで本当に日本の物価はデフレで安くなってるのだろうか？
と思ったわけですよ。

私は、お金稼いでも、基本的には派遣時代と同じような物食って
ガストとかでドリア食べて、安売りスーパーで買い物して、
っていう生活を日本にいるときはしてるので感じるけど

やっぱりスーパーに行くと物価上がってるのは間違いないと思うんですね。

ただ・・・景気はどうも政府発表の統計データとは違い、
全然良くなっていないのを感じる。

ちなみに私は最近マレーシアのネットを見るんだけど
マレーシアのネットは平和ですよ。こう「おどろおどろしい大衆の不満」ってのが
ないわけで、結構さっぱりしてる感じがする。

みんな豊かになってる好景気だから、そういう雰囲気です。

けど日本語のネットを見るのだけどドロドロとした
民衆のおどろおどろしい不満というのがそこらじゅうに感じ取れるわけです。
寛容さがなくなってると思う。

けどそれもすごい多くの人がストレスを感じていてもう自分でそれを
維持できなくなって、他人に攻撃することでしか自分を維持できないだろう
とも思います。

好景気で前向きに進んでる国民の姿ではないわけで。

そして物価が上昇しており、景気が悪化する、
この状態を経済学では「スタグフレーション」と言う。

私は冷酷に自国の様子を日本に帰って観察していたけど
この経済状態はどうもスタグフレーションです。

物価上昇と景気悪化が両方来る状態のことです。

しかしこのスタグフに関してはかなりタブーな言語になってる。

ただ私のメルマガでは2013年から日本はスタグフレーションになると書いていましたから、やはりそれが必然的に金融緩和の副作用として現れてきたのだと見てます。

これはもっと日本のマスコミや政府の嘘を暴露すれば

「インフレになって景気がよくなる」は嘘なのですね。

よく考えれば分かりますよね。

原因と結果で言えば

「景気がよくなったら(原因)インフレが起こる場合(結果)がある」

のだ。

実はマレーシアなんかはまさにそうでした、だから通貨の量を中銀なんか「ドードー」と馬が暴走しないようにコントロールする。

それが基本。っていうか中学校とかで習ってるはずですよ。

しかしこの4年間の報道を見ると「インフレになったら景気がよくなるというトンでも論」が普通に報道されるようになったわけです。

インフレターゲット論とかリフレ派とかおかしな連中が

嘘を語りだした。

もしインフレになって景気がよくなるなら

ベネズエラとかアルゼンチンとかジンバブエは最高の好景気であるはずだ。

けど違う。

まあ嘘なんですね。

同じくデフレだから不況になると、よくこれは左の人が言うけど

これも因果関係で言うと証明されていないわけでありませぬ。

自民党のインフレターゲットとかリフレとかの嘘もあるけど

同じく共産党など左派の使うデフレ不況と言う言葉にも嘘がある。

ただ不況デフレなら理解が出来る。

不況でデフレになるというのなら理解が出来る。

このデフレ不況と言う言葉もデフレと不況という言葉の順序を

変えて民衆騙そうとしてると私なんかは気づくんですよ。

それでこれはどの政府を歴史的に見てもインフレになったら

「インフレ率を過小発表」するのです。

私はインフレ激しい現在の

ベネズエラの件はかなり調べたけどベネズエラ政府の発表する

かなり低いインフレ率と、民間が感じてる本当のインフレ率はずいぶんと違うと。

これが実は悪の政府がやることです。

すなわち、インフレターゲットでインフレ率を2%に、とは表向き言うけど
本当に怖いのはその「インフレ」であると言うのは
官僚たちはよくわかってる。

やる時は「覚悟」を持ってインフレにするものでして
そこでハイパーインフレにして借金帳消しですよ。ね。
今はまだその時期じゃないんだと思われる。

税関というのがあります、これは不思議なもので日本国外にお金なり
持ち出すのはかなり甘いですが
いざ国内にお金(現金)が入るのはなんとしても税関でとめたがりますね。

財務省が管轄してるけども。

明らかに現金やお金を国内に入れたがらないわけです。

これは流通する現金だったり市井(しせい)であふれば当然のごとく
インフレになりますから。

ということはここに政府のダブルスタンダードが見て取れまして
一応大衆向けに「インフレになると好景気になりますよと言う嘘」を

信じ込ませるプロパガンダしてると。

本当は好景気にならないんですけど、インフレターゲット論を「口実」に
ジャブジャブマネーするとですね、

このジャブジャブマネーで日本国債の長期金利が下がるわけですね。

んでここで米国債金利と日本国債の金利差が広がって
金利差が2%前後になって

日本⇒アメリカに単純に金が流れるんです。

これを狙ってるだけでして、ただそれはさすがにいけないから

「インフレになったら好景気になりますよという嘘」を言ってるに過ぎない。

だから本当はインフレを一番官僚たちは今のところは
警戒しているわけです。

(けどいつかそれを仕掛けるかもしれない。)

だから債券システムも良く出来ていて

日本国債発行の財務省と日銀と銀行の間でぐるぐるお金が回る

仕組みになってまして、そのお金が市中に流れないように

コントロールされてるわけですね。

アベノミクスでトリクルダウンが起こらないじゃないか！と

みんな怒るけど

もしこのトリクルダウンが起こる状態になれば

途端にインフレになるわけですし、実はそれを債券システムの中で

現金がグルグル回る構図にしてるわけですね。

そこで民間にジャブジャブマネーが流れないようにしてるわけで。

この債券金融システムを見ても明らかに官僚たちは現金が民間にどんどん

流れるのを今の段階では警戒してるというのが私が感じてる実感としてあります。

だから表向きは「インフレになったら好景気～」って

狂ったように言ってるんだけど

実際はインフレになるのが一番怖いという彼らの心理状態ですね。

有効需要というのが経済社会に十分ある状態でない場合
(ちなみに有効需要がたくさんある経済社会だとそれは好景気だ)

そこでマネーをたくさん供給すれば途端にインフレになる、

ってのは歴史が証明してるとおりです。

それを私は感じ取るけど

ただ明らかにインフレはこれ物価上昇という形で

最近出てきてると見えます。

これを言論してる人はほとんどどうもいないから、
驚くかもしれませんが物価・・・上昇してませんかね。

だから私はデフレというならばその数字の根拠を全て
示してほしいと思うのだけどどうもこれが不明です。

どこの商店の何の商品をどう比べてどうデフレなのか
私たちは知る権利があるはずだけど、政府が「デフレです」と言えば

みんな実感としては明らかに物価上昇してるのに
「デフレなのか」と信じてるのだと
思う。

ただ私がおかしいのか日本に帰って色々なものが
物価上昇してるように感じたんですよ。

スーパーの食品もそうだし、交通なんかもそうだし
そういえば首都高速なんかは900円だったのが1300円です。

ただこれは重要なことでもし「インフレで物価上昇してます」となってですね、
それを発表できるかというと出来ないと思いますね。

というのは1インフレで2景気が悪いという組み合わせを聞いたなら
経済学学んだ人間なら「それってスタグフレーションじゃないか」となるわけです。

ちなみに投資家のBNFさんなんか

日本がスタグフレーションになるって

昔言っていましたけど、まさに今のことかなと。

だからおそらくけどこのスタグフレーションという単語が

日本の経済関係のマスコミ用語でもっとも禁句な用語なんでしょう。

ただこのスタグフレーションに関しては、ベネズエラで起こってるんですね。

日本でベネズエラ情勢がなぜかまったく報道されないのには理由があります。

それで法定通貨、だから日本円とかドルの価値が

減少してるということなんだけど、

よく「物価が上がってる」っていうけど単純に法定通貨の価値が

下がってるってことだと思うんですね。

牛丼が昔250円でしたけどそのときは日銀黒田と安倍の

ジャブジャブマネーはなかったんです。

今は380円とか400円でありますでしょ。

こうやって今まで250枚の1円玉出して食えた牛丼が

380枚とか400枚の1円玉出さないと食べなくなってるわけで

となるとこれは法定通貨の価値が減少してるという見方もできますね。

実はこれはジャブジャブマネーしているどの国でも歴史的に起こったことで
それがどうも日本で徐々に、起こってる、と私は感じたのですよ。

アメリカでも物価が高いなんて話やたら聞くから
同じ現象が起こってるんじゃないですかね。

それで今すぐはないだろうけど
ハイパーインフレとかに仮になった場合、
パンが一個4万円とかしたりするわけですね、例えば。

それで私は同時に「仮想通貨で億万長者が生まれまくっている」
というこの現象も注目しだしていて、

これひょっとしたらただけど時期がずれているある種の
スーパーインフレの前触れじゃないかと
ちょっと飛躍してるようだけど、邪推して疑ってるんです。

だって、異常なんですよ。

例えば仮想通貨のトレードで一日何百万とか何千万儲かったりするわけで
そういう人が珍しくないというか、「ごろごろ」いる。

これは実は私が今までインターネットのビジネスを追っかけてきて
数年こうやってメルマガやってきたけど

その中でも「ここまで億万長者が量産されるのは異常事態」です。

実際に仮想通貨の案件をやってるプレナーたちも

「今は異常事態です」と言っていたけどそう思う。

んでこれは見方によっては「すごい有能な人たちがすごい稼いで

億万長者になってすごいな」っていうのが一般意見だけど

私は正直自分でやってみて

すごいワードが出てしまうから驚いたんですよ。

これはやはり「異常だ」と。

今までの投資の数字ではない、と。

そこで薄々感じたのはこれは仮想通貨で儲かっている人たちは

みな感じ取ってるはずだけど

「これは仮想通貨で稼いでるというよりは

法定通貨がどんどん弱くなっていてそれがたまたま

時期がずれて仮想通貨に値がついて儲かっているだけなのではないか」

というところですよ。

極端な話だけど、仮想通貨で100万円が1億円になったとする。

100倍になって、すごい、となる。

けどもし今まで100円のパンが4万円になる世界がいずれ来たとしたら
400倍だから、実は1億円分の仮想通貨持っていたても
損してるのと同じなんです。

分かりますかね。たぶんこの現象が今まさに仮想通貨や暗号通貨で
ちょっとフライング気味に出だしているのではないかと、というのが
私が持ってる仮説でして、

となると法定通貨の価値というのが徐々に数年で減価していき
仮想通貨億万長者たちが、「ちょっと稼いだ人」みたいに

日本「円」ベースの物価は収束＝上昇していくのではないかな、
と思うんですね。

というのはあまりにも不自然なんです。

ここまで億万長者（「1億「円」」を稼ぐ人）が増える状態は
やはり異常と思うんですよ。まあいいんだけど。

仮想通貨の短期間で5倍10倍100倍となってく
値動きを見ているとまるでスーパーインフレで
100円から1000円、1万円に値上がっていくパンの値段を見てるように
思えてくるわけです。

ちなみにだけど、「日銀がもっとも恐れていること」をご存知ですかね。

といっても大多数の人はテレビ新聞で「絶対」言わないから

知らないはずだけど

私のはっきり書くけど

「日本国債の10年ものとかの

長期金利が暴騰すること」

です。

政府は短期金利は操作できますよね？義務教育で習いましたね。

けど長期金利は操作できないんです、基本的には。

黒田は「おれはイールドカーブの操作できる」とか

言ってるけど長期的に言えばできるわけないんです。

ジャブジャブマネーの金融緩和で無理やり本当は暴騰しているはずの

長期金利を「押さえ込んで」と思われる。

銀行も大変です。地銀の多くはつぶれそうです。

だから本当は、なんだけど日銀がジャブジャブマネーの金融緩和を

しなければですね、これはまあ長期金利が暴騰してるはずなんです。

長期金利が暴騰すれば、

日本長期国債の価値が下がって金利が上がるってことですから

まあこれは日本円の価値がなくなっていくということでもありますね。

今はアメリカと日本と欧州でジャブジャブマネーをやってるから

要するにアメリカドルなのか、日本円なのか、欧州ユーロなのか分からないけど

どの地域の国債が先に長期金利暴騰するのかという世界情勢ですよ。

いつその引き金が引かれるかは誰にも分からない。

んでここで法定通貨の価値下落を無理やり押さえ込んでる間に

仮想通貨が現れた。

そして爆発的な値段をつけてます。本当に爆発的です。

そして「法定通貨ベースでの億万長者」が過去例を見ないくらい

続出してます。

これはアベノミクスでもここまでの億万長者続出はなかった。

異常な事態なんですよ。これは仮想通貨億万長者自体が自分で

そう発言してる。

そして仮想通貨の価値が上がってるというのは

逆を返せば法定通貨の価値が本来は、下がってるわけですよ。

ビットコイン円はまあNY金融街のジャブジャブマネーが入ってるとはいえ
すごい右肩上がりだけど、

これを円 VS ビットコインでチャートを逆にすると円の価値が
すごい価値で下がってるというチャートになるわけです。

ドル円と円ドルのチャートは間逆ですよ。

これを見ると仮想通貨が上がってるのではなくて
法定通貨がいち早く仮想通貨市場に対してどんどん下げてる
ってということではないかと私は思ったんですね。

といっても法定通貨は不思議なことに物に対する購買力を
まだ維持してるから、

今はまだ仮想通貨がどんどん上がってるからといって
生活に影響はないですよ。

例えば法定通貨で言えばドルがもし日本円に対して
5倍になったとしたら

ドル円が500円になったとしたら

ガソリン代も5倍以上になりますよね。

今のガソリン代がレギュラー140円なら700円になる。

法定通貨ってのはそういうものです。

流通して市場において使われているから。

しかし仮想通貨が1年で20倍に

上がったからといってそういう現象は出ていませんよね。

それで今は仮想通貨は市場で使える店舗はかなり限られてるから

良いのだけど

もしこれが徐々に使える店が増えていけば？

となるけどそれはまあかなりの人数いる

仮想通貨億万長者たちがそこで

仮想通貨で消費するわけですね。

そうなるところで徐々に法定通貨の値段というのは

今なんかまさに仮想通貨に対して下がってはずなのに

物やサービスの購買力は

維持されてるのだけど

市場で仮想通貨が使われるようになればこれ当然

法定通貨の価値は「本来の価値」に

市場原理で修正されていくはずなんですよ。

これはまだ前例というのがどの国でもないから分からないことなんだけど
私はたぶんそうなっていくと思うんですね。

経済ってのはある程度の「遅れ」とかが出るものなんだけど
法定通貨の減価というのが たまたまそこでそれを象徴するように
早く出てきたのが
仮想通貨の爆上げ現象なのかなというのは感じるところで

これは本来は金地金の爆上げであったはずなんだけど
それは一応仮想通貨の爆上げという現象で今は金地金にお金が入らなくなっているということであろうと。

こんなことを言う人は誰もいないけど私は仮想通貨のトレードを
数ヶ月やってみて明らかに増え方が異常なので
「うーん」と考えているわけです。

ビットもキャッシュもリップルもリスクもネムもイーサも
全部数倍になってる。しかも100%です。

おかしい。

こんなの普通の投資ではありえないんですよ。

けど実際それが起こってしまっている。

それで「うーん」と考えて私が思ったのが

「法定通貨が弱くなる現象が仮想通貨の登場で

先走って経済に出てきているとしか思えない」

という仮説に至ってるんです。

仮想通貨という試み自体新しいものだから、

誰もこれを言ってませんが私は勉強だと思って

仮想通貨やってみたけど、今はそれをすごい感じてます。

相関というのがあって、これは長期的に

何かの通貨なり商品がいきなり強くなったとしたら

それに追随して他の通貨や商品は時期をずらして弱くなるわけだけど

ちょっと「時期遅れて」弱くなったりするんですね。

この感覚を文章に起こすのは難しいんだけど。

市場というのは調整機能がどうもあってこの辺もちょっと勉強しなければ

なんだけど。

例えば仮想通貨がいきなり強くなったけど

1000万円仮想通貨に投資して1億円になって

儲けたら10倍です。

それで1億円の家が買えます。そして家は仮想通貨ベースじゃなくて法定通貨の円ベースで1億「円」。

法定通貨に対しての家は1億「円」なわけです。

今は仮想通貨が10倍になっても円の購買価値は不思議と保存されてます。

ただこれは通常、法定通貨だけの関係値だと、

ドル円とかで考えると

もしドルが円の10倍になった事例だと今113円くらいだけど分かりやすいようにドル円が100円として、

それが将来ドル円1000円になるとします。

100万ドルをドル円100円のとときに買ったとしたら

日本円をそのとき1億円くらいは出す必要があるけど、

それで100万ドルを購入すれば、

ドル円が1000円になった後でも
(実際はドルも暴落しそうだからそれはないかもだけど)

その時点ではドル円100円の時に買った

100万ドル持っているのだから

その時の時価で100万ドルの家はアメリカで買える。

そしてとりあえず100万ドルだから当初の1億円くらいの

アメリカの家が買えるわけです。

ただこれは法定通貨の場合逆に日本円は1ドルに対して100円だったけど

ドルが強くなっちゃって1000円になった場合、

アメリカの以前は1億円だった家を海外に買うとして、

それは以前は1億円で買えたけど

ドル円が1000円になれば、

日本円だとそのときアメリカに家買いたいとなれば

日本円が弱くなってるからそのときに買うならば

10億円くらい出さないと同じ100万ドルの家は

アメリカで買えなくなるんです。

法定通貨の場合その国全部で購買や売買が

通用するからこうなってくるわけですね。

どれか1つの通貨の購買力が上がるということは相対的に

どれか他の通貨の購買力が全体的に下がると。

ただ仮想通貨の場合、まだ一部の店でしか使えないし決済手段としては限られてるから仮想通貨が円に対して10倍になったからといってそういう円の価値下落の現象は起こってないわけですね。

普通に今は1000万円が1億円になったならば時系列で以前は1億円だった家が10億円になってるといってもなく普通に1億円で買えるわけでしょう。

だから法定通貨みたいに仮想通貨が円に対して10倍になったからといって家の価格が1億円から10億円になるわけではなくてすぐに連動はしてないんですね。

これは例えばRPGゲームで、ドラクエでお金(通貨ギル)をたくさん稼いで、またドラクエ内でその通貨ギルが円に対して為替市場が設定されていたとして、

いくら1円に対して1万ギル、100万ギルとついても

それは切り離されたゲームの世界であるから別にそれはなんら私たちの生活には関わりない。

けど、もしそのドラクエの RPG ゲームで稼げたお金の「ギル」という通貨が円に為替で値段がついてたとして

それがどんどん円に対して高騰して

そしてその「ギル」が実際の経済社会で使えるようになったら??

どうだろうと私は考えていたわけです。

これは結局社会の中での通貨供給量が莫大に増えていくということですから、

となると当然、既存の法定通貨の価値は薄まっていきますよね。

それは一番上の話で言えばアベノミクスでジャブジャブマネーが社会に流れないように 財務省とか日銀とか銀行で押しとどめていたマネーが実社会の下に流れてしまうようなものでして

ここで起こるのはやっぱりインフレ＝法定通貨の価値減少
なんではないかと。

私はさっきちょっとふと感じたことを今書いているのだけど
もう少しこの辺は考える必要があるなと思ってはいるのだけど

ただ今の仮想通貨長者が日本円ベースとかドルベースで
どんどん量産されてるってことは

ひょっとしたら法定通貨の価値減価の前触れなのではないか
というのは心配になったんですね。

実際のマネーの流れの話をするけど

まずアメリカと日本と欧州で「ジャブジャブマネー」をやっていました。

ただここで強烈なハイパーインフレは起きていませんよね？

それは田中宇氏が書いてることだけど

「米日欧の債券金融システムの中からお金が出ない構造」であるから

まあインフレにはなっていないわけです。

その辺は各国官僚たちは悪いながらも良く考えてる。

もちろん自国の人々には「お金がジャブジャブだから君たちは
豊かになるよ」という嘘は言ってるんだけど。

ただ本音では市中にお金＝すなわち現金が大量に流れたら

恐ろしいことになるから

そのジャブジャブに刷ったお金ってのがですね、

市中に流れない仕組みが今の先進国の金融市場の債券金融システムの

仕組みです。

んでビットコインの市場に入ってきた大量のお金ってのは

日本人の貯金ならまだいいけど

どうも NY 金融界のウォール街の金が例えばビットコインに

入ってきてるんですね。

すなわち「今まで上流でとどめておいたマネー」が

ビットコインに流れてるんですよ。

これはだからビットコインと NY ダウが連動見せたわけで。

というとビットコイン長者ってのはかなりの増えた資産の部分が

そのジャブジャブマネーを元にしてるわけです。

んでもしこれがまあ实体经济に流れていくとすると

すなわち、ビットコイン決済なんかかどの店でもサービスでも

使えるとすると、

これはそのままアメリカや日本や欧州がやっていた QE のジャブジャブマネー

があって、

それは債券金融システムの中でぐるぐる回っていたお金なんだけど

そしてそれは銀行なんかが決して貸し出しできないのを睨んで
市中に流れないようにしていたはずなんです。

表向きはトリクルダウンなんて言うけども最初から市中に流すつもりは
なかったはずだ。そんなことしたらスーパーインフレになるなんて
商売やってる人なら誰でもわかる。

だからまだ、物価上昇してるとはいえ、それが騙し騙しできるレベルである
わけです。

が、暗号通貨での億万長者の儲けってのはこれジャブジャブマネー原資としますが
これが本格的に市中に少しづつでも流れ出したら??

と考えると結構長期的に怖いなど。

今までは債券金融システムの中にとどめておいたジャブジャブマネーが
市中に流れ出すということなんですよね。

となると当然法定通貨は市中でそれらが使えるようになれば
価値を減価するはずだし、

いわゆるインフレの本格化シナリオってのはこう

私は危惧したわけです。

そんなのないかな〜と思いつつも世の中に絶対ってないんで。

当然これは何が何でも官僚たちも阻止しようとするはずですが
果たしてそれができるだろうかというのがあります。

中国のように統制は難しいでしょうから。

また財政赤字問題もかなり軽くなるという誘惑もある。

以前ですがヘリコプターマネーのことを書きましたけども

ここでヘリマネすれば確かにハイパーインフレ起こってそこで

日本国も借金帳消しですから、公的部門の人らの一部はそれを望んでる節が
あるけど、

民衆はたまったもんじゃないですよ。

物価がもっと上がるのだから。

ただよくよく考えてみると仮想通貨長者がぼんぼん

誕生して横をみれば仮想通貨長者がたくさんいる、みたいな

状態になったとき、

それっってもし仮想通貨がどこにでも使えるようになったら

ヘリマネと似たような効能＝法定通貨の価値減少

を起こすのではないかというのは私が考えていたことなんです。

んで私がもし財務省の立場ならばそんな状況を防ぎたい

と思うでしょうから仮想通貨億万長者がいたとしたら

日本円に換金した時点で半分くらい税金で取りたいと思うでしょう。

と思ったら

あ、本当にそういう税制に今年からなってるか・・・という。
(仮想通貨の収益は雑所得で最高55%の税金)

まあだからこれ仮想通貨で億万長者が異常なほど

ぼんぼん出ているというのは

要するに将来的な法定通貨のかなりの価値下落を

示唆するものではないかな

ということですね。

その可能性はどうもありそうだし、というのは

文章を起こすのは難しいんだけど

まさに肌感覚で感じますね。

それで政府としても今はインフレを比較的抑止する

システムを組んでるけど

やはりいつかはこれ(逃げる)準備が整えば

官僚の仕掛ける側の立場からしたら

ハイパーインフレを起こして

借金チャラ状態にしたいところですよ。

私は結構預金封鎖とかデノミとかその辺の記事を書きまくってきた

人間なんだけど

どうも政府というか官僚たちは

「自分たちの魂胆は読まれている」と思ってるわけです。

要するに新しいインフレスキームを考えないといけない立場にある。

ネットでは私含め散々色々な人がデノミや預金封鎖の研究をしていて

書きまくってるわけですね。副島先生とか。

んで私は

「スキームにぎりぎりまで気づかれないで

どうやって民衆から資産を略奪するための

インフレを起こすか」という

ことを考えてみたわけですけど

これ単純に仮想通貨とか暗号通貨でそれは実現できそうだな

と思ったわけです。

この暗号通貨の今はほとんどの店でできない決済を、

徐々に実体経済に結び付けていけば緩やか？になるか分からないけど

ある程度の法定通貨の価値下落は起こせそうです。

正直これ狙ってるんじゃないかな〜と考えていて怖くなったってのは

ありましたね。

ただこの暗号通貨市場を使ったハイパーインフレ発生スキームが一番

うまく民衆から略奪できる新しいタイプの

法定通貨の価値下落戦略として存在するのではないかと

と考えていたわけです。

ってのはその法定通貨の価値下落の根拠になる

アメリカ日本欧州のジャブジャブマネーが暗号通貨市場に流れて

そしてそれが実体経済に入っていくマネールートなわけですから。

私はこれに直感的な危機を勝手に感じていたわけですけど

まあ何が起こるかわかりませんが、

ただネットビジネスとか投資業界でここまで億万長者が量産されてしまう

というのはあまりに異常事態なので

やはりそれは考えるに値するところなんです。

だから私のこれはあくまでも仮説なんだけど

民衆からやはり官僚たちってのは略奪したい生き物なんですわね。

だからアメリカでは合衆国憲法修正第2条で「(行政への)抵抗権」

というのがあって銃所持が認められるわけです。

もう国家というのはひどい怪物という性悪説から入るわけで

それは歴史の教訓なんです。

日本人は「国家が性悪説なんて疑ってばかりでかわいそうな人だな」

って感じだろうけど

日本は世界でも数少ない預金封鎖を政府がした国ですからね。

ハイパーインフレもその前に起こしてる。

単純に忘れてるだけでして。

それで以前のような国債乱発とかでの

ハイパーインフレでデノミ+預金封鎖という

民衆からの資産収奪スキームは結構知られていて

官僚の手下であるNHKでさえ預金封鎖について流してるくらいですから

おそらく新しいスキーム考えてるはずなんです。

ここで暗号通貨は 米日欧のジャブジャブマネーの緩和マネーを

実体経済に流し込むためのある種の兵器として

機能するという考え方はたぶん研究してるはずなんですよね。

そうすると法定通貨の価値減価は起こせるわけでした。

まあこれは仮説でそんなことはないかもしれませんが、

ただ暗号通貨が20倍になったのに日本円の購買価値が温存されたままである

という状況

これはいつか修正局面を迎えると思われまますので

すなわち法定通貨の価値下落は必然的に起こると思われまますので

そしてそのときベネズエラみたいに法定通貨でも物買えない、となったときに
じゃあデジタル通貨で物買えるか？となると
どうなるんですかね。

そのデジタル暗号通貨が他国で購買価値を残していた場合
それはジンバブエの人々がビットコイン使ってるように
使えるかもしれませんが

他国でも購買価値を落としていた場合、そのデジタルコインは
どうなるのだろうとも考えます。

物売る店主は法定通貨がインフレ起こしたときに

暗号デジタル通貨建てで物売るのか

法定通貨建てで物売るのか

どっちなのだろう。

こればかりは最早未来の話なので私には分かりませんが

そこで生き残ってる暗号通貨があれば使われるかもしれません。

が、店主としてはそんなとき感情的に一番ほしいのはやっぱり現物の

金地金とか銀じゃないかな～なんて気もします。

まあこんな事態が来るかどうかは分かりませんが

ただなんとなくかなりの可能性で見えてくるのは

今使ってる法定通貨は徐々に価値が下落していく
ってことですね。

だから物価上昇ということになります。

この辺はなんとなく薄々と、暗号通貨の爆上げを見ながら
感じました。

そして私たちの法定通貨は何も暗号通貨に対してだけ
弱くなってわけではなくて

金や原油とかの現物に対しても弱くなってると
私なんかの派遣時代と比べるとずいぶんと弱くなってると
感じます。

ちなみに私はマレーシアの「リングgit」という通貨で
暮らしているんだけど

前は、ドル円が下落、だから円高になったら
リングgitはですね、同じく下がっていたんですよ。

けど最近違うんです。

ドル円が下落して円高になっても

リングgitが円に対して高止まりしてるんです。

「あれ???'と私は思うんだけど

ジャブジャブマネーの先進国の通貨全体が

弱くなってるんですね、どうも。

ドルも円もユーロも弱くなってきている。

だから円を基準にしてのマレーシアの物価がこの数ヶ月で

ちょっと上がったように思えるんです。

ここで私たちは日本人視点で「マレーシアの物価が高くなったのか」

と思うけど

そうじゃなくてたぶん「日本円(とドル)が弱くなってる」んですよね。

一方アメリカや日本や欧州のようにそこまでジャブジャブマネーを

していない新興国たちの通貨は比較的購買力を残していて

リングgitが最近高いんですよ。

いや、リングgitはきっと同じくらいの価値なんだけど

相対的に日本円やドルの価値が下がったんだと思う。

だから徐々に、なんです。徐々にだけど

先進国の法定通貨の価値が下がってるってのを

海外にいると痛切にですね、感じます。

今まで30分100円台後半でいけたタクシーが

最近30分200円くらいになってきたわけです。

それでも安いんですけどね。

これを私は毎日肌で感じてまして、そして仮想通貨を見れば

億万長者が「量産」されてまして、

「これは法定通貨がやばくなる予兆かも」と

本能で感じ取ります。

たぶんそんなすぐには法定通貨の減価は

起こらないだろうと思いつつも

徐々に徐々に、法定通貨の価値は分からないように下がってくると

思いますので

それこそ10年かけて250円の牛丼が400円になってきたように

徐々に徐々に法定通貨の価値が下がっていき

ある時期、ドカーンと下がることを私は念頭に置いてますが

どうもこの仮想通貨の億万長者があまりに異常なペースで
量産されてるのは今までなかったことなので

この時代の急激な変化には敏感になったほうがいいかもしれない
と思いました。

この辺はまだ最近見えてきた仮説ではあるのだけど
これからちょっと調べて行きたいな〜と。

また何かあれば書いていきます。

それではまた！

ゆう